

交通安全情報

保存版
警視庁交通部

子供に関わる全ての皆さんへ

交通安全に100%はありません!!

交通安全対策

子供の目線に立ち危険箇所を把握し対策する

大人の目線では安全と感じても、子供の身長、視野でいつもの道を見てみると、今まで気づかなかった危険があるかもしれません。

子供の立場に立って交通安全対策を行いましょう。

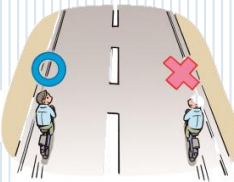


ルールの遵守

大人が自ら手本を示し、繰り返し教えていく

子供への教え方や、手本となる大人の行動が違くと子供は混乱します。

子供に関わる皆さんが交通安全対策について共通の認識を持って、行動しましょう。



危険予測・回避

たくさんの情報を取り入れて危険を予測し、危険を回避する

交通安全講習や警視庁ホームページ等から多くの情報を取り入れるほか、過去の交通事故事例を他山の石として「自分だったらどうしたか、どう教えるか」など考え、危険予測・回避力を高めましょう



できることを積み重ねていく

事故発生の可能性をゼロに近づけていきましょう!

すぐにできること

- ◎ 子供から目を離さず、飛び出しさせないように注意を払いましょう。
- ◎ 子供と通る道は、同じ時間、曜日で確認し、交通量や安全な歩道の確保ができているかなどを子供の目の高さで確認した上で決めましょう。
※ チャイルドビジョンの活用が効果的です。(東京都福祉保健局のホームページをご覧ください。)
- ◎ 歩道を歩くときは、車道からできるだけ離れた建物寄りを広げないように歩きましょう。 ※ 建物出入口からの飛び出しには注意してください。
- ◎ 歩道がない場所を歩くときは、原則右側通行、路側帯が設置されている場所では、路側帯内を広がらないように歩きましょう。
- ◎ 交差点での信号待ちをする場合は、ガードレールなどの防護物がある場所を選び、その後ろで待つようにしましょう。
- ◎ 遠くても、道路を横断するときは横断歩道や歩道橋を渡りましょう。

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載!

警視庁
公認サイト

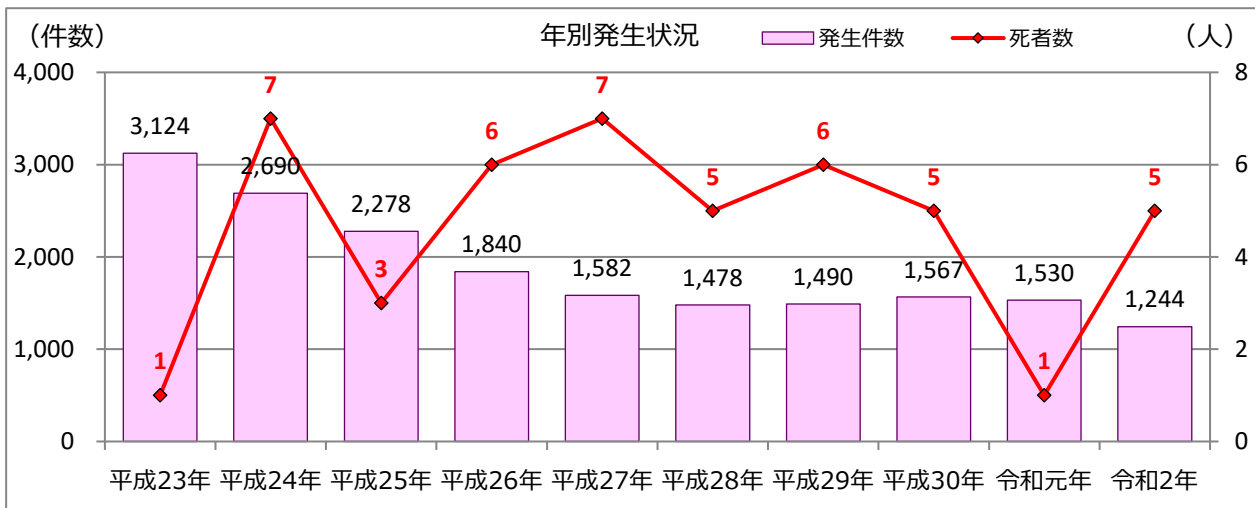
TOKYO SAFETY ACTION

<https://www.safetyaction.tokyo/>



子供の交通人身事故発生状況（令和2年中）

◎ 年別推移



年 別	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
発生件数	3,124	2,690	2,278	1,840	1,582	1,478	1,490	1,567	1,530	1,244
（指数）	(100)	(86)	(73)	(59)	(51)	(47)	(48)	(50)	(49)	(40)
死者数	1	7	3	6	7	5	6	5	1	5
（指数）	(100)	(700)	(300)	(600)	(700)	(500)	(600)	(500)	(100)	(500)
負傷者数	3,942	3,742	3,218	2,681	2,314	2,269	2,233	2,228	2,096	1,613
（指数）	(100)	(95)	(82)	(68)	(59)	(58)	(57)	(57)	(53)	(41)

※ 子供の交通事故とは、幼児、小学生、中学生が関係した事故をいいます。

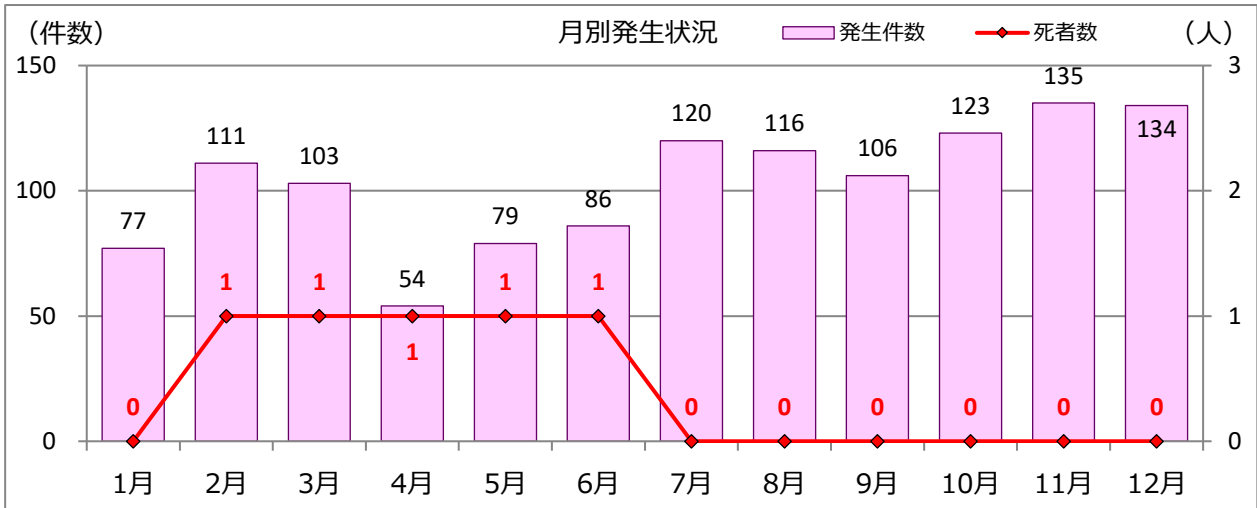
※ 発生件数は、子供が第1、2当事者となった事故の合計件数です。

※ 死者数、負傷者数は、車両同乗等を含む子供の被害者数です。

※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。

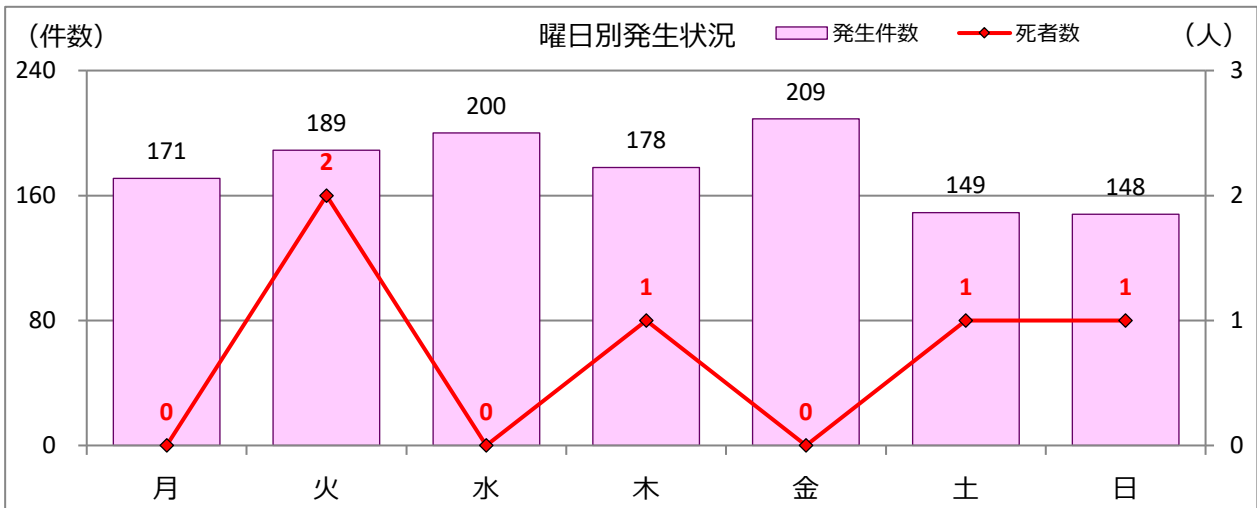
令和2年中の子供の交通事故による死者数は5人で急増しました。
時間帯別では、下校時や下校後の時間帯に発生しています。

◎ 月別推移



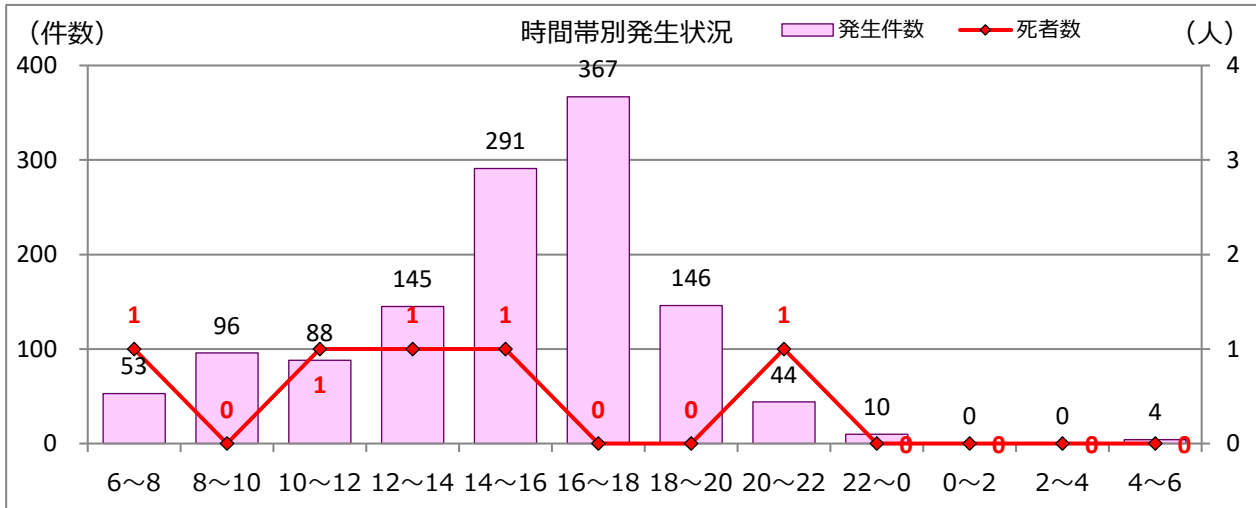
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	77	111	103	54	79	86	120	116	106	123	135	134	1,244
前年比	-43	-2	-59	-86	-76	-64	-14	+29	-17	+7	+17	+22	-286
死者数	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	5
前年比	±0	+1	+1	±0	+1	+1	±0	±0	±0	±0	±0	±0	+4
負傷者数	114	143	148	76	103	116	148	155	129	156	177	148	1,613
前年比	-65	-26	-71	-98	-103	-81	-35	+7	-28	+14	+14	-11	-483

◎ 曜日別発生状況



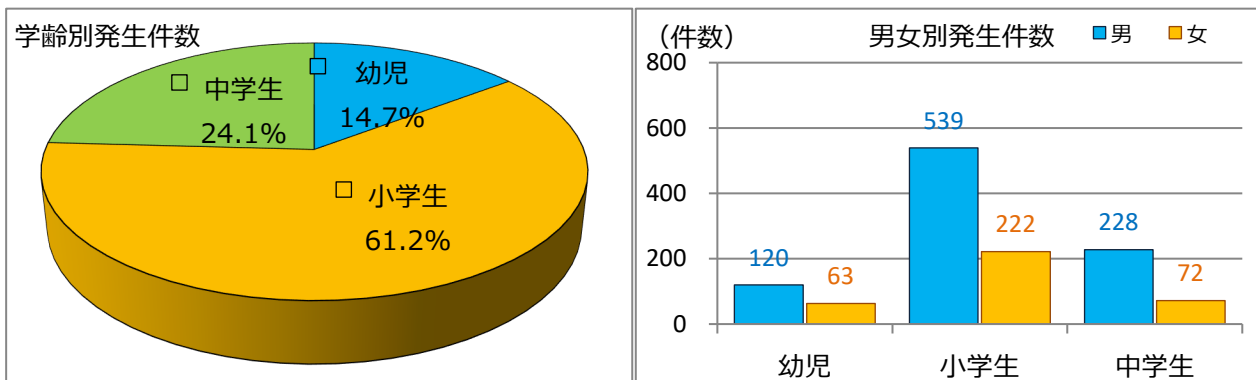
曜日別	月	火	水	木	金	土	日	計
発生件数	171	189	200	178	209	149	148	1,244
前年比	-40	-30	-71	-26	-19	-87	-13	-286
死者数	0	2	0	1	0	1	1	5
前年比	±0	+2	±0	+1	-1	+1	+1	+4
負傷者数	223	216	245	228	268	231	202	1,613
前年比	-78	-70	-78	-29	-36	-134	-58	-483

◎ 時間帯別発生状況



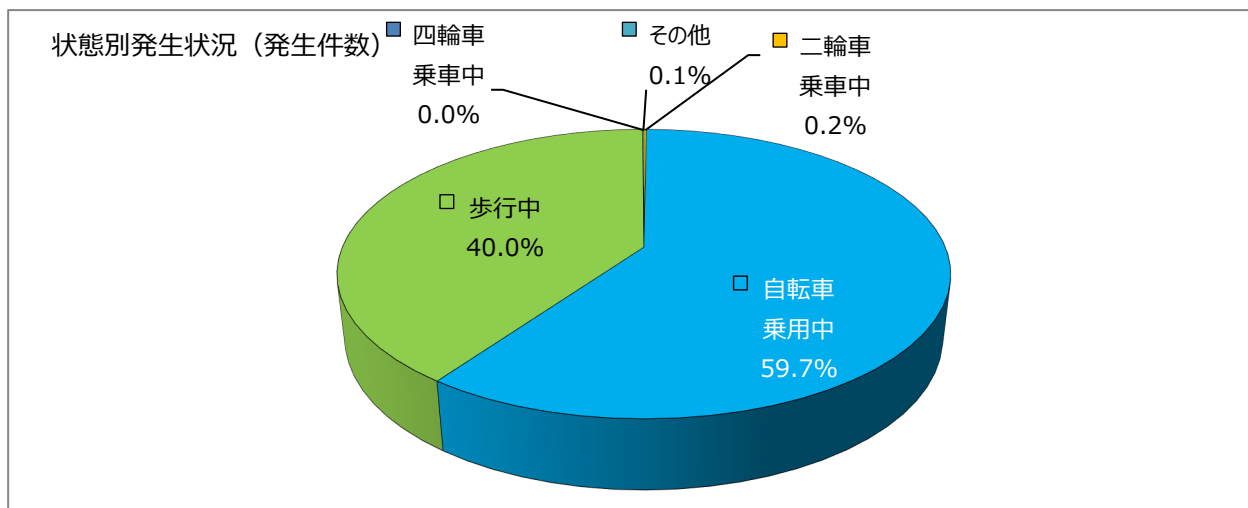
時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	53	96	88	145	291	367	146	44	10	0	0	4	1,244
前年比	-20	-50	-2	+4	-28	-115	-65	-6	+1	-2	-3	±0	-286
死者数	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	5
前年比	+1	±0	+1	±0	+1	±0	±0	+1	±0	±0	±0	±0	+4
負傷者数	61	182	162	196	332	418	182	58	15	2	0	5	1,613
前年比	-36	-91	-11	-1	-72	-168	-81	-12	-2	±0	-5	-4	-483

◎ 男女別・学齢別発生状況



男女別/学齢別		幼児	小学生	中学生	計
男	発生件数	120	539	228	887
	前年比	+2	-103	-43	-144
	死者数	2	1	1	4
	前年比	+2	+1	+1	+4
	負傷者数	247	559	205	1,011
前年比	-82	-157	-32	-271	
女	発生件数	63	222	72	357
	前年比	+1	-102	-41	-142
	死者数	0	1	0	1
	前年比	-1	+1	±0	±0
	負傷者数	216	295	91	602
前年比	-30	-138	-44	-212	

◎ 状態別発生状況



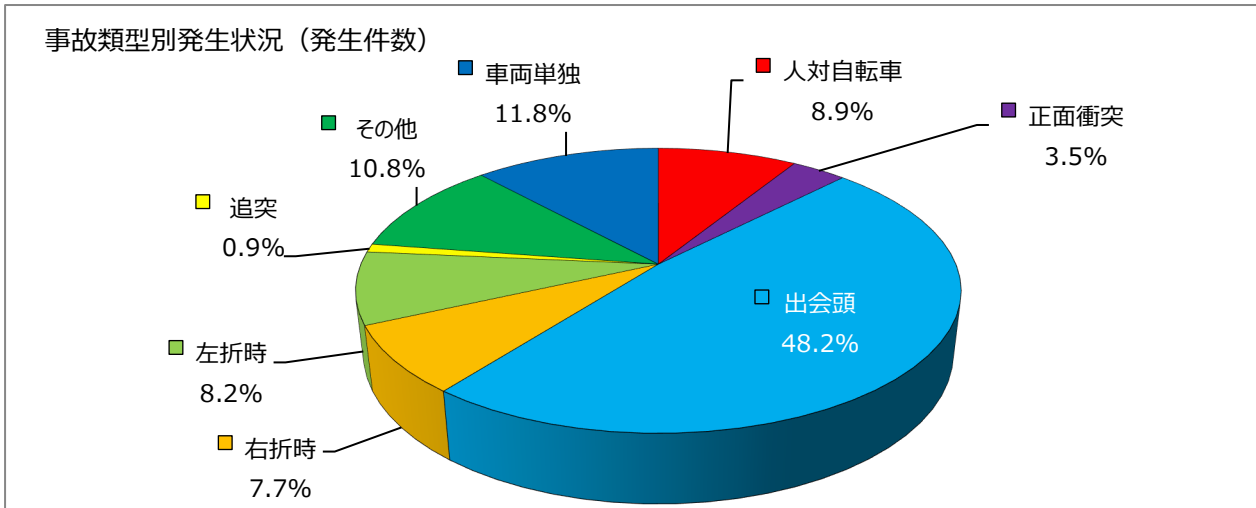
状態別	四輪車乗車中	二輪車乗車中	自転車乗用中	歩行中	その他	計
発生件数	0	2	743	498	1	1,244
前年比	±0	+1	-166	-121	±0	-286
死者数	0	0	1	4	0	5
前年比	±0	±0	±0	+4	±0	+4
負傷者数	263	8	830	511	1	1,613
前年比	-115	-4	-234	-130	±0	-483

発生件数を学齢別で見ると、小学生が61.2%を占めており、そのうち、男子の事故件数が女子の約2.4倍となっています。

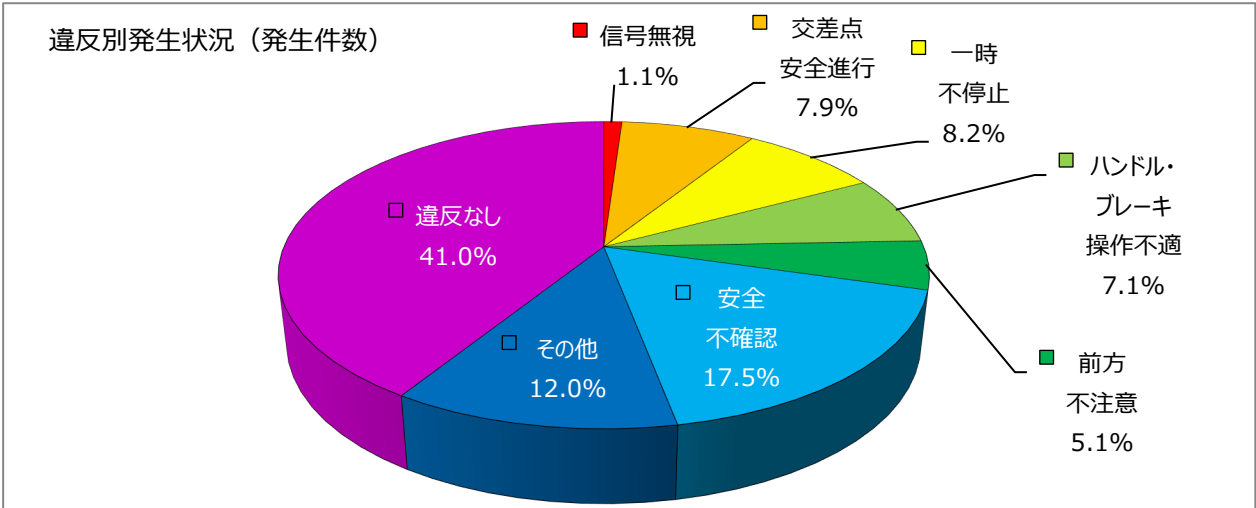
また、状態別では、自転車乗用中の事故が59.7%を占めています。

自転車は便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。自転車に乗るときは、交通ルールを守るほか、必ずヘルメットをかぶりましょう。

◎ 自転車乗用中の発生状況

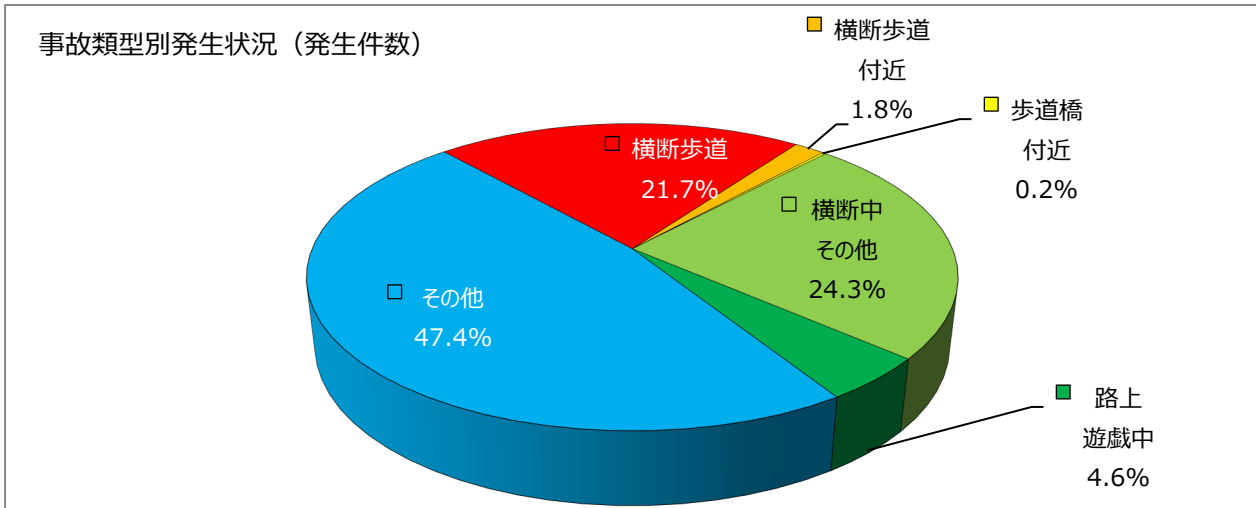


事故類型別	人対自転車	車 両 相 互						小計	車両単独	計
		正面衝突	出会い頭	右折時	左折時	追突	その他			
発生件数	66	26	358	57	61	7	80	589	88	743
前年比	-4	+2	-140	+5	-16	+2	-23	-170	+8	-166
死者数	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
負傷者数	2	21	426	73	81	7	94	702	126	830
前年比	-2	±0	-173	-4	-25	+2	-52	-252	+20	-234

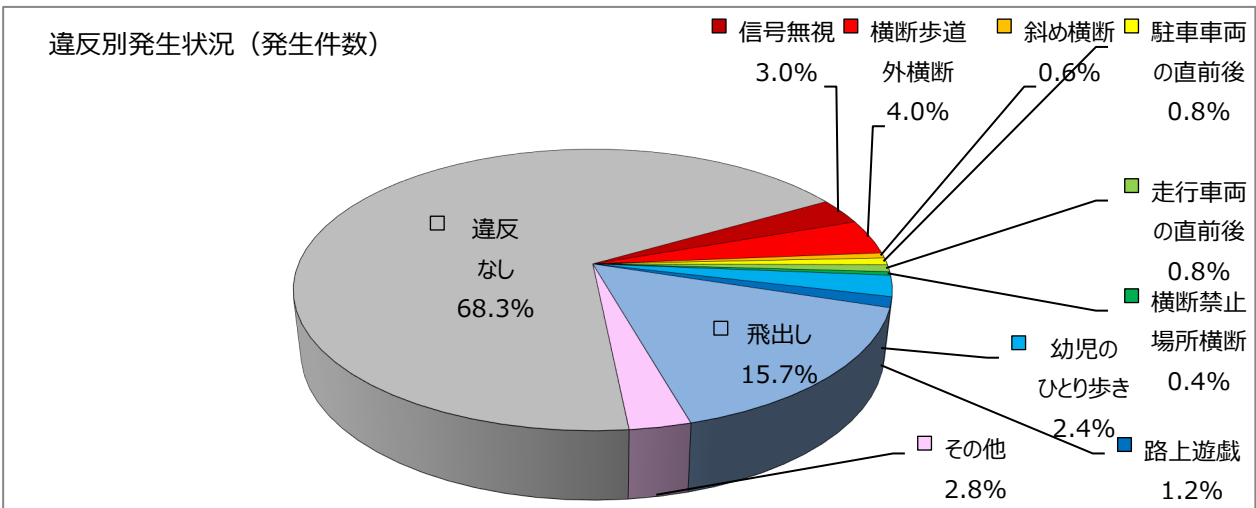


違反別	信号無視	交差点安全進行	一時不停止	ハンドル・ブレーキ操作不適	前方不注意	安全不確認	その他	違反なし	計
発生件数	8	59	61	53	38	130	89	305	743
前年比	-8	-19	-35	+5	+4	-38	+5	-80	-166
死者数	0	0	0	0	0	0	0	1	1
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0
負傷者数	5	51	59	52	8	90	57	508	830
前年比	-6	-16	-26	+12	±0	-21	-6	-171	-234

◎ 歩行中の発生状況



事故類型別	横断中				小計	路上遊戯中	その他	計
	横断歩道	横断歩道 付近	歩道橋 付近	横断中 その他				
発生件数	108	9	1	121	239	23	236	498
前年比	-57	-2	+1	+13	-45	+8	-84	-121
死者数	3	0	0	1	4	0	0	4
前年比	+3	±0	±0	+1	+4	±0	±0	+4
負傷者数	107	9	1	121	238	23	250	511
前年比	-65	-2	+1	+12	-54	+9	-85	-130



違反別	信号無視	横断違反					小計	幼児のひとり歩き	路上遊戯	飛出し	その他	違反なし	計
		横断歩道 外横断	斜め横断	駐車車両の直前後	走行車両の直前後	横断禁止場所横断							
発生件数	15	20	3	4	4	33	12	6	78	14	340	498	
前年比	-2	+7	-6	-5	-1	-5	±0	+2	-16	+1	-96	-121	
死者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4	
前年比	±0	±0	±0	±0	±0	±0	+1	±0	±0	±0	+3	+4	
負傷者数	15	20	3	4	4	33	11	6	76	14	356	511	
前年比	-2	+7	-6	-5	-1	-4	-1	+2	-16	+2	-106	-130	

子供の自転車の事故は、事故類型別では出会頭が最も多く、安全不確認や一時不停止などを原因とする事故が多くなっています。

また、子供の歩行者の事故は、歩行者側の約 3 割に何らかの違反があり、そのうち飛出しを原因とするものが、最も多くなっています。

一方、子供に違反がない自転車の事故が約 4 割、歩行者の事故が約 7 割を占めていることから、事故にあわないよう道路では周囲をよく確認し、車やオートバイには十分注意しましょう。

～自転車に乗るとき、道路を歩くときは～

- ・自分の体に合った自転車に乗り、ヘルメットをかぶりましょう。
- ・「止まれ」の標識がある場所や見通しの悪い場所や曲がり角では必ず止まり、周りの安全を確かめましょう。
- ・いつも通っている道でも友達とふざけて歩いたり、道路に飛び出してはいけません。
- ・道路を渡るときは、横断歩道を渡りましょう。
- ・幼児等の保護責任者は、幼児等を道路で遊ばせたり、一人歩きをさせてはいけません。